

5 支払金額（合計額） の調達方法	預貯金から	金額	預貯金等の種類	預入先	名義人氏名	続柄			
		2,000,000 円	定期預金	〇〇銀行〇〇支店	国税 太郎	本人			
		4,200,000 円	定期預金	〇〇銀行〇〇支店	国税 一郎	父			
	借入金から	金額	借入先の住所氏名等			借入名義人の氏名（続柄）			
		5,000,000 円	住所	那覇市久茂地×-×-×		国税太郎（本人）			
			氏名	〇〇物産(株)	続柄	勤務先			
		14,200,000 円	住所	-		" ( )			
			氏名	住宅金融公庫		続柄			
	資産の売却代金から	売却年月日	金額	売却資産の名義人	売却した資産の所在地	種類	数量	譲渡所得申告の有無	申告先税務署名
		21・12・18	12,000,000 円	国税 太郎	沖縄市字美里×××	宅地	150㎡	有(無)	沖縄 税務署
	22・3・4	1,500,000 円	国税 太郎	〇〇ガス(株)	上場株	1000株	有(無)	税務署	
贈与を受けた資金から	受贈年月日	金額	贈与者			贈与税申告の有無	申告先税務署名		
			住所	氏名	続柄	有・無			
	22・3・24	5,500,000 円	那覇市旭町×××	国税 一郎	父	有・無	北郡 税務署		
						有・無	税務署		
その他から		40,000 円	給与・賞与・手持現金・その他( )						
合計		44,500,000 円							
通信欄	平成 年 月 日に 税務署へ回答済み。			(その他)					

以上のとおり回答します。 平成23年 1月20日

住所 浦添市宮城×-×-× フリガナ 氏名 国税 太郎  
電話 ×××(×××)××××

作成税理士	氏名	電話	( )
-------	----	----	-----

(資5-38-A4標準)

項目5の「預貯金から」欄

借入金や資産の売却代金を一時預け入れたものから支出した場合は、この欄に記入しないで次の「借入金から」欄～「資産の売却代金から」欄までのそれぞれの該当欄にご記入ください。

項目5の「借入金から」欄

金融機関等からの借入れ、他からの一時的に資金を借り入れた場合もご記入ください。  
なお、借入先が金融機関の場合は、「続柄」欄の記入は不要です。

- ※ 土地・建物を売却して不動産を取得された方については、資産を譲渡したことにより利益（譲渡所得）が発生した場合には、所得税の確定申告が必要です。  
なお、自分の住まいを売却して居住用の特別控除（3,000万円控除）などの特例を受けられる方も、確定申告が必要です。
- ※ 1月1日から12月31日までの1年間に、贈与を受けた財産の価額又は受けた利益の価額の合計額が110万円を超える場合には、贈与税の申告が必要です。  
なお、相続時精算課税選択の特例や贈与税の住宅取得等資金の非課税制度の適用を受けられる方も贈与税の申告が必要です。詳しくは、税務署にお尋ねください。
- ※ 不動産を取得された場合には、不動産取得税（地方税）が課税されます。  
詳しくは、県税事務所にお尋ねください。